

## 東祖谷小・中学校の施設概要

三好市教育委員会は、東祖谷中学校敷地内に事業費9億3543万8千円をかけ、小・中学校の校舎を整備しました。

校舎は木造2階一部鉄骨4階建て、延床面積は3221平方メートル。

東祖谷落合地域は、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されており、東祖谷の風土や景観に融合した施設とするため、地元の資源を最大限活用した木造校舎となっています。

校内は教室や廊下の壁、床など内装材や外壁にも杉板を使用するなど地元材をふんだんに使用した温かみのある施設となっており、教室は冷暖房が完備されています。また、小・中一体型の校舎であるため、理科室やパソコン室などの特別教室や職員室、保健室等も小・中共用となっています。

現在工事中の体育館は12月に完成予定で、木造平屋建、延床面積は846平方メートル、事業費3億3384万7千円、バスケットボールコート1面が使用可能なアリーナやステージなどを備えた施設となっています。



名頃・栃之瀬・落合・菅生・和田の5つの小学校が統合し、24年度から新たな歴史の一步を踏み出した東祖谷小学校の開校式が4月9日、完成した校舎で行われました。新入生を除く児童39人と教職員などが出席し行われた式典では、岡本教育委員長が開校を宣言した後、俵市長が「地域の資源である木材をふんだんに使って完成した東祖谷小学校です。先人の苦労や知恵を子どもたちに伝えていただくとともに、市民が主役のまちづくりを進める中、この素晴らしい校舎で勉強にスポーツに大いに取り組んでください」と祝辞を述べました。続いて、児童を代表して西岡諒君（6年）が「木の香りが漂う新しい校舎、新しい友達とみんなで東祖谷小学校の伝統を創り上げます」と力強く誓いのことばを述べ、向井校長からは「中学生との連携

# 東祖谷小学校が開校

それぞれの小学校の歴史と伝統を心に刻み

を深めながら、教職員一同全力を挙げて新たな歴史を築いていきたい」と謝辞が述べられました。最後に、応募総数55点の中から選ばれた岩野敬太さんの作の校章がお披露目された後、児童たちが新しい校歌を斉唱し、出席者全員で開校を喜び合いました。



校歌の歌詞は、応募総数27点の中から選ばれた石井昭吉さんによるもので、作曲は三好市池田町の真鍋順紀さん hands 手掛けて頂きました。4月10日には、新入生6人を迎えて入学式が行われ、全校生徒45人が新しい学校での生活をスタートさせました。



### 校訓

正しく なかよく  
たくましく

### 校章

統合した5つの学校の数を名産であるソバの花で表し、まわりの3本のラインは、三好を表すとともに、子どもたちが成長し、羽ばたこうとする様子が表されています。

作者 岩野敬太  
（穴吹デザインビューティーカレッジグラフィックデザイン学科）

### 校歌

## 東祖谷小学校校歌

作詞 石井昭吉（愛知県）  
作曲 真鍋順紀（三好市）

剣 三嶺の 峰々の  
緑に映える 学び舎よ  
みんななかよく手をつなぎ  
明るく楽しくはつらつと  
夢を育む 東祖谷小学校  
水面きらめく 祖谷川の  
流れは尽きぬ 豊かさよ  
みんな元気に挑戦し  
やさしく正しくしなやかに  
心 鍛える 東祖谷小学校  
歴史きらめく ふるさとの  
温もり誘う 木の香り  
みんな進んで学び合い  
賢く豊かにたくましく  
明日へはばたく  
東祖谷小学校

